



2020年8月7日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

旧原宿駅舎は、地域に親しまれてきた西洋風建物の外観を再現して建替えます

- 原宿駅では、2020年3月21日より新しい駅舎の供用を開始しております。
- 地域の皆さまに親しまれてきました旧駅舎は、防火地域に適した材料を用いて、外観を可能な限り再現し建替えを行ってまいります。

1 旧駅舎建物の外観を再現する建物

- (1) 旧駅舎建物は、尖塔を載せたハーフティンバー様式のデザインが、街のシンボルとして親しまれてきました。
- (2) 新駅舎の隣に、旧駅舎建物の外観を可能な限り再現して建替えます。
- (3) 防火地域に適した材料を用い安全で永く皆さまに親んでいただける建物づくりを行います。
- (4) 新たな建物では、まちの個性を活かしたにぎわい集う拠点づくりを進めます。



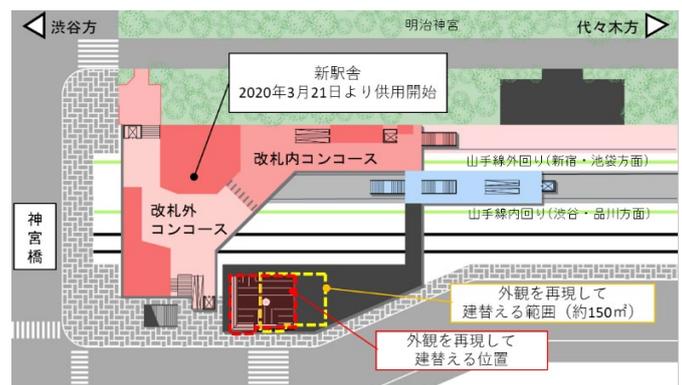
旧駅舎建物の外観を再現する建物イメージ図

※画像はイメージです。計画の進捗により変更となる場合がございます。

2 旧駅舎建物の撤去

旧駅舎は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会終了後に解体※を行う予定としておりましたが、大会の延期に伴い、防火等の安全性を考慮して、このたび2020年8月下旬より解体工事に着手することとなりましたのでお知らせします。

※2019年11月19日東京支社より発表済み
(「原宿駅新駅舎・新ホームの供用開始のお知らせと年末年始の混雑緩和に向けたご協力をお願い」)



建替え位置イメージ図

※画像はイメージです。計画の進捗により変更となる場合がございます。